

寺
ごよみ

十
月

一日 お講・板屋
一日 清掃奉仕
一三日 お道具磨き
一六日 お講・三日市
一七日 富山・滑川報恩講
一八日 おけそくもみ

報 恩 講

一九日午後一時半 速夜
午後七時半 初夜
二〇日午前七時 晨朝
午前十時 日中
二〇日午後一時半 満座
布教 川崎順正師

二二日 経田・柳沢・窪野
田家報恩講

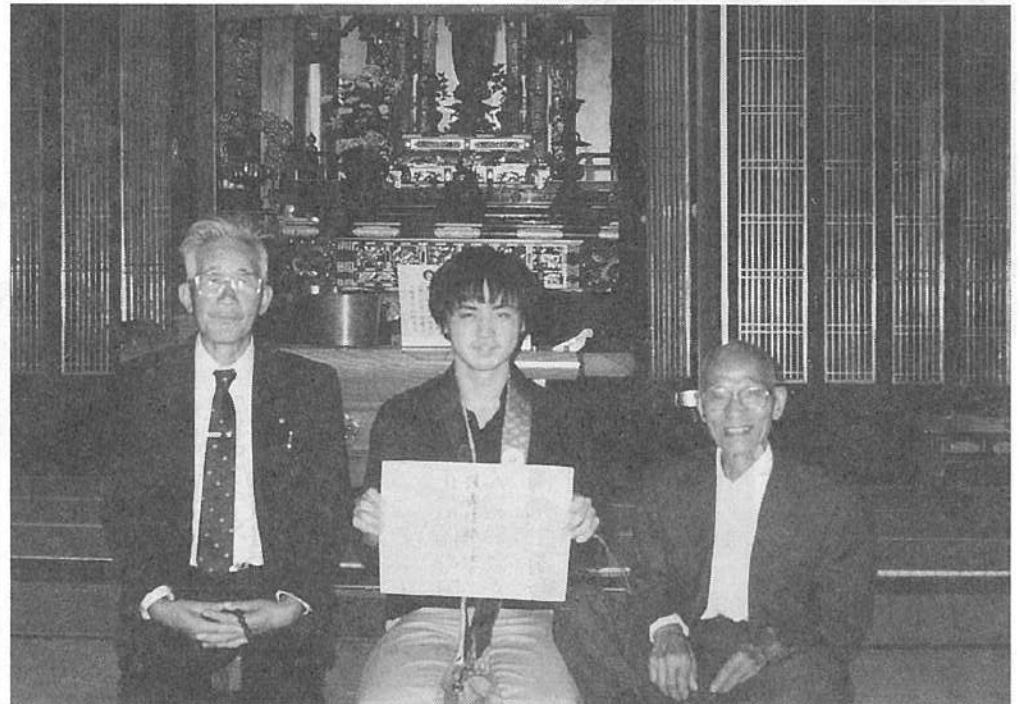
二五日 上下飯野・高島・
新浜報恩講

二九日 東狐・青木報恩講

三〇日 板屋報恩講

寺 報
善 巧

発 行
〒 938 富山県下新川郡
宇奈月町浦山 497
白雪山 善 巧 寺
T E L (0765) 65-0055
F A X (0765) 65-0975



仏前で住職任命書を手に喜びの新住職と総代代表 その継職法要が11月3日勤修される

継 職 法 要

十一月二日 夕七時 前夜祭
三日 午後十二時三十分
庭儀・法要

新しい時代の幕開けです。
家族みんなでおまいりしましょう。

住 持

住職とは住持の職分とい
うことで、このことばは天
親菩薩の『浄土論』にてで
くる「正覚阿弥陀 法王善
住持」の文によっています。

安楽浄土は阿弥陀仏の善
力のためによく住持せられ
るという意味です。

住持ということとは、住の
字は不異不滅（変わらない、
滅びない）をあらわし、持
の字は不散不失（念持
して失わない）のこ
ろです。

たとえば、不朽薬を
種子に塗ると、水の中
にあつてもくさらず、
火の中にあつても焼け
焦がされない。

又、住持という意味
を、「黄鵠、子安を持てば、
千齡かへりて起る」とあり、
子安にたすけられた鶴が、
子安の死後三年間その墓の
上で彼を思つて鳴きつづけ、
鶴が死んでも子安はよみが
えつて千年の寿命をたもつ
た、という中国の故事をもつ
て曇鸞大師が説明されてい
ます。それは、鶴がいのち
の恩人である子安を思う心

のつよさを住持にたとえら
れたものでしょう。

寺の住職とは、ただ寺に
住居しているという意味で
はなく、仏法（本願念仏）
を中心に、聞法の道場であ
る寺院本堂を護持し、寺を
支えられる御同朋御同行と
ともに、どのような世間の
風雪にあつても、よく如来
の教法を念持していくとい
う尊くもきびしく、有
り難い法職のことであ
ります。

このたび、善巧寺の
新発意さんが、学行を
身につけて新しく住職
の任を継承せられるこ
とはまことに慶賀にた
えません。

亡き前住さま、前々住さ
まも、安養の浄刹よりいか
ばかりかおよろこびのこと
でありましょう。どうか、
前住、前々住二師の御苦勞
をしのび、また、はるかに
空華先師の御遺訓をついで
寺門につくされんことを念
じてやみません。

大阪慈光寺住職

高田慈昭師



空華忌講話

平成八年十一月五日（最終回）

利井明弘先生



「弥陀の尊号となへつつ
信楽まことにうるひとは
憶念の心つねにして
仏恩報ずるおもひあり」
というご和讃は、こんな利益をいただいたら、お念仏してご恩報謝しなさいよと
うたってくださいっているんです。これを、僧鎔和上は

「弥陀の尊号となへつつ」
から言わずに「信楽まこと
にうる人は 憶念の心つね
にして 仏恩報ずるおもひ
あり 弥陀の尊号称えつつ」と
読む方がありがたいと言っ
ておられます。信心いただ
いた人は念仏しかないよ、
とおっしゃっているんです

ね。この和讃は浄土和讃の
巻頭讃の「弥陀の名号称え
つつ信心まことにうる人は
憶念の信つねにして 仏恩
報ずるおもひあり」と全く
同じですけど、ここはこれ
を後ろから読んで、実は弥
勒菩薩と等しい利益をいた
だいてる者はお念仏称えて
御恩報謝しなさいよという
うたなんです。

次は高僧和讃の結びです
けど、「五濁悪世の衆生の
選択本願信すれば 不可称
不可説不可思議の 功德は
行者の身にみたり」とあり
ます。この「五濁」という
のは正信偈や阿弥陀経でみ
なさん言われた「劫濁見濁
煩惱濁衆生濁命濁」なんで
すね。ところが、私たちが
読ませていただいている正
像末和讃には「五十六億七
千万」の前に二十五首つく
んですよ。その二十五首う
たっていらっしゃる最初の
方にですね、世の中末法五
濁になったというのでね、
世の中はもう末法なんだと
ご和讃された後、五濁をすっ

と一つずつ挙げてうたって
おられるんですけど、その
順番が違うんですよ。「劫
濁見濁煩惱濁衆生濁命濁」
でしょ。ところがね、「劫
濁衆生濁煩惱濁見濁命濁」
になってるんです。なんで
だろうと思ったらね、実は
善導大師の観無量寿経の注
釈書に、この五濁がでてく
るんですけど、それがこの
親鸞聖人が正像末和讃にう
たわれておる五濁の順番と
全く同じなんです。これは
どういう意味かと言うと、

ぼくはまだ味わいきれん
ですけど、私流に味わうと
ね、やっぱり末法五濁になっ
てきたら「見濁」いわゆる
邪見がはびこるということ
を強調するために「見濁」
を最後にもってきてね、
「劫濁」とか「衆生濁」と
いうのは全体を言うことで
具体的なのは「見濁」と
「命濁」なんだと挙げてう
たわれているんだろうとぼ
くは今思っております。
善導大師という方はえ
らいことしはる人でね、お

経の順番変えたり、こんな
ことも言うてある。お釈迦
さまがお説きくださった一
番最初の教えで「初転法輪」
というのがあります。これ
に四縛八正道が説かれてあ
つて、みなさんもご存じの
「四苦八苦」が説かれてい
る。しかし、善導大師は
「五苦八苦」と言うている。
ぼくはお釈迦さまが「四苦
八苦」と説いているのは知っ
ているけれど善導大師の
「五苦八苦」を見てびっく
りした。でも善導大師が言
われているのを聞くと、な
るほどと思った。「生老病
死」でしょ、それから「愛
別離苦」「怨憎会苦」「具不
得苦」「五蘊盛苦」で八つ
なんです。その一番最初
の「生老病死」を四苦とい
うんですね。ところが、そ
れに「愛別離苦」を加えて
五苦と言う。みなさんこう
してお参りになってるけど、
本堂にこうしてご縁ができ
たのは、みなさんのおばあ
ちゃんたちがお参りをして
おられる時に、手をひっぱつ

てもらって、お寺に来てたという人はわりに多いと思うんです。けどそれからずつと来てますか？間があいてるでしょ。また来るのはいつかというと、親を亡くしたとか、子供を亡くしたとか、主人亡くしたとか、そういう「愛別離苦」を味わった人がまた戻ってくるんですよ。だから「四苦八苦」に、私たちに分かりやすい「愛別離苦」を入れてくれはった、「五苦八苦」とおっしゃっているこの善導大師の言い方のすごさがあるんです。

その善導大師が「劫濁見濁煩惱濁衆生濁命濁」の順番を変えておられるんです。あれはきつと邪見を強調したいがためだとほくは味わっておるわけですね。その五濁悪世の衆生が選択本願ですから、第十八願ですね。選

称「不可説」この二つを加えて、これ以上考えることのできん、不思議の功德を私たちはいただいているんだ、とこうおっしゃるんです。これが実は「高僧和讃」の結びのご和讃でしょ。これは二十二願を思わずにはいられません。それはどういうことかと言いますと、私たちがこうしてお念仏いただけるのも、お育ていただいたご縁がいっぱいあったんですよ。なかなか座ろうと思っても座れんところにみんな座っておられるん

くんです。だから、おばあちゃんがあなたに向かつて「お寺に参らなあかん」と言ったのと違って、おばあちゃんがお仏壇に向かつてお参りしておられる背中の姿が実は自他教化なんです。私たちをお育てくださったんですね。七高僧はみんなそうなんです。阿弥陀さまの教えが「こうだ」と教えてくださったのと違って、これは「正信偈」で言うところ「願大聖興世正意 明如来本誓心機」という「願」と「明」。この二字に親鸞聖人が七高僧を選んでくださった。これは法然聖人が選ばれた祖師方と少し違って、親鸞聖人は「願」と「明」というのから七高僧をきちつと選んでくださった。「自ら西方浄土を願生する」というのが一番大きな七高僧を選ばれた理由です。七高僧一人ひとりが私たちに念仏を教えてくださったのは違つて、一人ひとりが念仏を喜ばれたんです。

(完)

前々住職俊之法師 一周忌法要 8/11

暑さも究極の八月十一日
前々住職一周忌法要が勤修
され、利井明弘師のご話

を聴聞しました。その後、
境内へ移転したお墓に納骨
もすませました。



趣 意 書

白雪山善巧寺では、平成二年に二十一世住職隆弘法師が亡くなって以来、八十歳の前任職俊之法師が老骨にむち打って勤めておりましたが、平成五年夏から法務も無理な状態となり平成八年八月に還浄、坊守がなんとか代務を勤めておりました。

寺内、門徒一同懸命な数年間でありました。八年間の関西での勉強を終えた若院が、一月三十日にはご本山より住職任命の書面をいただき、去る六月十九日には、総代の鬼原勝次、野畑一雄に伴われてご本山での補任式を受けました。この住職補任式は善巧寺始まって以来初めてのことであり、ここ数年住職不在であった善巧寺、門徒一同にとって、喜びの極みであります。新任職はこの四月に帰院し、いよいよ平成九年十一月三日に善巧寺第二十二世住職継職法要が執り行なわれます。

この度の法要は、善巧寺五百十余年の歴史を経て、二十四歳の若い新任職が第二十二世住職を継職することを仏前にご報告する、意義深い法要であります。

「継職法要実行委員会」が四月に結成され、それを更に三つの部会に分けて、きめ細かく法要の規模を協議いたしております。寺と門徒が一丸となって護持発展に努めてまいりましたおかげで、この善巧寺はほとんどの伽藍が完備されてきました。が、もつとご門徒の皆様に使いやすいようにという箇所も何点か残されております。

その一つが本堂の横にあるコンクリートのトイレです。清潔を重んじる現代日本にふさわしからぬものでありますので、下水道が完備される機会にこれを取り壊し、本堂から直接行くことができ近所・本堂東側にトイレを増築しようということになりました。この計画は昨年四月に臨時総代会で決議されたものです。福祉国家と言われる現代の日本で、お寺こそバリアフリー（老人や障害者に優しい）対策を率先しなければなりません。廊下も広く車椅子でも入ることのできるものにいたします。

また、年中行事で約千人、門徒法事年間百件余で約千人など、年間のベ二千人以上にも及ぶ方々の賄いをする台所の改築は、お世話役である女性方の待ちわびているところです。三十年前は自慢の台所も、今では近所のお寺の新築改築で、反対の立場になりました。台所、トイレ、玄関と古い箇所の不備が目立ってきました。

これらの工事を一度にというわけにはまいりませんが、今回の法要をご縁に、数年かけて少しずつでも進めて行こうということになりました。

そこで十一月の法要には、本堂のトイレ及び本堂周辺の整備だけは完成させよう

継職法要へ向けて

3月20日 教化推進協議会

および総代会で

法要を十一月三

日に決定。記念

事業は修復希望

箇所を全部では

なく本堂東側便

所及周辺から第

一期としてとり

かかることに。

6月8日 営繕部会。

岡田設計士の設

計、見積を検討。

6月28日 教化部会。

記念行事の企画。

前夜祭は雪ん子

劇団に出演を要

請。

7月1日 営繕部会。

荻生称名寺台所

見学。

7月3日 営繕部会。

門徒の建築関係

者（板屋・下村）



入札

3部会長

全体会

うしてもご門徒の皆様のご協力なくしてはすすめることはできません。たびたびのことではなはだ申し上げにくいのですがご協力をお願いするしかありません。

一番気掛かりな予算であります。法要費六百万円、本堂東側トイレ及び本堂周辺増改築一千万円、台所及び周辺改築一千万円、下水道工事等諸経費四百万円の計三千万円という数字になりました。単純計算で一戸当たり一口六万円ということになります。もちろん事情のある方は一年に一万円ずつ六年間でも結構ですが、工事費支払いの関係もあり、可能な方は一口でも二口でもお願いできればさいわいあります。十万円ご志納の方には従来通り内陣法名に記載いたします。

どうかまけてご理解の上、皆様の手で今回の事業を達成していただけますよう、平にお願い申し上げる次第でございます。

募財期間は一応むこう三年間、平成十二年秋までとさせていただきます。

募財方法は

一、農協振り込み（黒部農協浦山支所普通貯金 善巧寺代表雪山俊隆

口座番号一〇〇〇二五四）

二、近くの総代さんへ

三、直接お寺へ

四、門徒報恩講の時に 以上のうち都合の良い方法をおとりください。

どうかどうかよろしくお願い申し上げます。

ご門主様は「人類存亡の危機にあたって、一時的な慰めではなく、真の人間性を回復する道を見出すことこそ今日の宗教の使命であります」と教書で言っておられますが、その宗教の真の意味を聞く場がお寺であります。

若き新住職と共に良き善巧寺を築き、人間の心が殺伐としている現代こそ、ブッダのまことの言葉を聞き、浄土真宗を守り育てていきたいと存じます。

親鸞聖人の御同朋御同行として、共にお念仏を相続させていただきましよう。

合 掌

平成九年七月二十日

白雪山 善巧寺

善巧寺継職法要実行委員会

9月18日	9月8日	9月7日	8月19日	8月18日	8月4日	8月3日	8月2日	7月26日	7月16日	7月12日	7月11日											
鐘樓化粧を検討。	営繕部会。	法衣店に決定。	稚児業者、竹内	教化部会。	板設置等検討。	経過報告、揭示	全体会。	コンクリート打。	旧便所くみとり解体。	去。	伐採した木の撤	大藪建築と契約。	大藪建築に落札。	入札。株式会社	明。	営繕部会現場説明。	実行委員全体会	記念事業及び記念行事について。	総務部会。	改築検討。	増改築の設計見積りの説明。	四名を交えて、



台所見学

解体

入札



永代祠堂会 7/16、19
全門徒追悼法要である祠堂会は例年通り七月十六日から四日間勤まりました。内陣法名のご案内に記載場所もお知らせしたことで、さまざまの反響がありました。——今までどこにおられるかわからなかった、思ってたことちがつとつた、やっと見つけた——等々、しまいには台の上上がりこんで必死に探す姿もあり、ご先祖を思う心の深さがしのばれました。

シニア公演「ほたる」
神戸・魚津で上演

8/21・23

戦争と震災を通してのちを考えるととり組んだ公演でしたが、新聞社六社、テレビ局二局から取材を受けるなど評判は高く、終演後すぐに来年また神戸でと再演の話が出るほどでした。前回の寺報でお知らせしなかったのでお叱りをうけました。

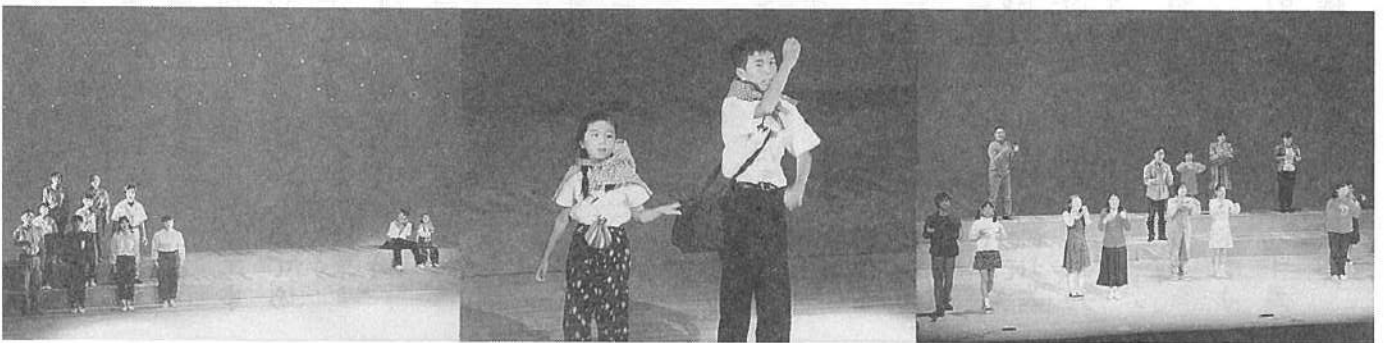
以下観客の声です。

○この公演を学校教育に生かしてほしい。

○日本中の子供達に見せて下さい。

○妹を想い守る兄の心情が心に迫りました。又命の大切さその命を守っていく大変さ、自分も一生懸命生きていきたいと思いました。

○もうあの震災のことが記憶から薄れていた自分を恥ずかしく思います。皆さんの演技を見て感激するだけでなく、自分が何をしなければいけないのか考えさせられました。



雪ん子夏の定期公演 8/30

夏の終りの八月三十日、辺りが暗くなって、開演。ひな段の観客が舞台を見下ろすという野外ステージ。「浦山弁がおもつしかったちゃー」「いちようはきれいだし、涼しくて気持ちよかった」「境内を走りまわる子供たちが伸び伸びしてさわやかだった」等々雪ん子初めての野外ステージの評判は上々でした。



寺
こよみ

十一月

- | | | |
|-------|------------------------------------|--|
| 一日 | お講・愛本新 | |
| 二日 | お華束・お莊嚴 | |
| 三日 | 午後十二時三十分
庭儀
一時 継職法要
講演と法話 | |
| 四日 | 高田杯ゴルフ大会 | |
| 六日 | 上野報恩講 | |
| 一二日 | 中新報恩講 | |
| 一三日 | 出報恩講 | |
| 一四日 | 魚津報恩講 | |
| 一八日 | 中陣報恩講 | |
| 一九日 | 石田報恩講 | |
| 二〇日 | 石田報恩講 | |
| 二五日 | 栃沢報恩講 | |
| 二六日 | 浦山新報恩講 | |
| 二八日 | | |
| 二九日午前 | | |



継職法要記念事業東側トイレ新築・

下水道工事進行中

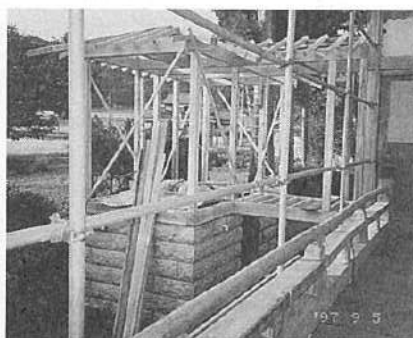
コンクリートの基礎ができた

9・5



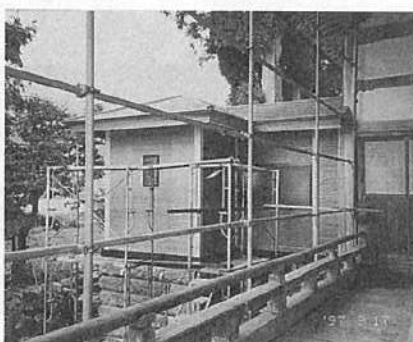
骨組ができてきたところ

9・5



屋根がついて外様が見えてきた

9・17



宇奈月町の下水道工事に合わせて計画された今回の記念事業。比較的行事の少ない九月、境内は掘り起こされ着々と進んでいます。お寺まいりの方にはご不由かけますが、十月の報恩講にはトイレ完成の予定。



今年例年以上に多忙な夏となった。中でも、十一月三日に勤まる住職継職法要に關しての話し合いが活発に行われた。現在も、実行委員を中心に、この法要を盛大なものにしよう、と話し合われている。法要の前夜祭では催し物としていくつかの案があったが、教化部会長の方から、「こういう時にこそお寺での活動を見せるべきだ」と、雪ん子劇団を推薦していただいた。その雪ん子では、今年の夏、神戸公演という御縁があった。

県外公演、しかも神戸で震災を扱った作品を上演するということもあつてか、いつも以上にマスコミも取り上げてきた。その中で一つの新聞に心外な記事が掲載された。「雪ん子劇団、神戸に激励！」

震災後、神戸へ手伝いに行つた時、被災者に対して「がんばれ」という言葉は言うな、と言われたことがある。この「がんばれ」という言葉を言う時、僕は知

住職雑感



この公演は神戸の方から生まれた企画で、その依頼を受けた僕は、観客と共に「いのち」ということを見つめ

らぬ間に相手に対して自分が上に立っている、ということが多々ある。また、ノホホンと生きている僕よりも、震災という出来事にあつた人の方がよっぽどがんばっている。その人達に対して僕の口から、がんばれ、とはとてもいえない。

予想外の反応だった。がんばれ、という言葉が良いか悪いかと言う前に、僕には耳を傾けなければならないことが多くあるようだ。様々な思いをもった人達がいるということ。

公演が終わつて、アンケートを見てみると、こういうものがあった。「今回の芝居で、みなさんが、私達を励ましにきた、という思いがあつたのなら、それはとてもうれしいことです。」

一周忌によせて
ひととせの過ぎて夫の忌
夏さなか
亡き夫の墓所定まりて
蟬しぐれ
喜子

- | | | |
|-----|-----|---------------|
| 十一月 | 一日 | お講・下立愛本 |
| | 二日 | 愛本新報恩講 |
| | 三日 | 愛本新・中ノ口・赤田報恩講 |
| | 四日 | 下村報恩講 |
| | 五日 | 下村・大橋報恩講 |
| | 八日 | 下村報恩講 |
| | 九日 | 下立愛本報恩講 |
| | 一二日 | 黒西組歳末募金 |
| | 一三日 | 内山報恩講 |
| | 一六日 | お講・浦山 |
| | 一七日 | 音沢報恩講 |
| | 二〇日 | もちつき |
| | 三〇日 | お寺の学校餅つき |
| | 三一日 | 除夜会 |

若き住職を迎えて更に新しい時代の幕開けです。先人に行くべき道をたずね、後続く人々に真のおみのりが伝わるように、家族皆でまいりしましょう。

法 要 御 案 内

善巧寺住職 雪山 俊隆
法要実行委員会 鬼原 勝次

慈光のもと皆さまお変わりなく御精励のこととおよろこび申しあげます。
さて浦山善巧寺では、第二十二世住職継職法要、並びに空華忌を、左記の通り勤修させていただきます。
どうぞ、おさそい合わせご参詣下さいますようご案内申しあげます。

十一月二日(日)

継職法要前夜祭

午後七時 勤行

雪ん子劇団『うちのとうちゃんえらいんだ』
雪ん子劇団シニア『桃次郎の冒険』

十一月三日(月)

空華忌

午前九時 勤行

御法話 行信教校教授 高田慈昭先生

継職法要

午後十二時三十分

梵鐘 庭儀(おねり・稚児行列)

午後一時 勤行

記念講演 浜 美枝氏

御法話 高田慈昭先生

記念撮影



合 掌

お稚児さん募集

おめでたい法要です。
是非お子さんお孫さんを。
しめきりは10月20日
お申込・詳細は法輪寺
(高島)へ。

65-11083

ゴルフ大会参加者募集中

第二回高田杯争奪ゴルフ
コンペ
十一月四日
棚山ゴルフ倶楽部
参加費五千円(プレー料別)
お申込・詳細は善巧寺まで。
65-10055

来年六月はご本山へ

蓮如フェスタにおまいり
おかみそり、納骨も
蓮如上人五百回忌遠忌法
要がいよいよ来年になりま
した。黒西組のおまいり旅
行は六月六日から八日まで
の二泊三日。琵琶湖近辺、
信楽焼などゆつたりコース
です。私たちのご本山の今
世紀最後のビッグイベント
をこの目、この耳、この体
でたしかめましょう。
お申込は十月二十日まで
申込書に記入してお寺まで。

合 掌

門徒、寺内一同待ちかねた継職法要がいよいよ一ヶ月後に迫りました。嬉しいおめでたい法要です。

お念仏の声を子や孫に。
ご先祖が座られた本堂に今あなたが、そしてその後をお子さんお孫さんが座るご縁づくりをいたしましょう。

「善巧寺の教化活動は確かにすばらしいが、寺から遠い我々には関係がない」と言う方もありますが、親鸞聖人はこうおっしゃっています。

「親鸞は父母の孝養のためとて一遍にても念仏申したることいまだ候はず。そのゆえは一切の有情はみなもって世々生々の父母兄弟なり」

あなたと私は親かきようだいだったかもしれせん。あなたも私もこの世の縁がつきた時はお浄土に生まれるともがらす。生かされている今、共に同じ道を歩く法友として仏さまの前に座らせていただきますように。

